

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2023 年 7 - 8 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
7/25(火)	早池峰	★★☆☆	1,000 円	7/20	ハヤ初山行に会いに行こう！
7/30(土)	秋田駒ヶ岳	★★☆☆	500 円	7/24	ニッコウキスゲの最盛期！
8/5(土)	鯨山	★☆☆☆	2,000 円	7/31	暑い夏は沿岸の山に！
8/12(土)-13(日)	お盆休み	—	—	—	個人山行は届を忘れずに！
8/20(日)	和賀岳	★★★★☆	1,500 円	8/14	昨年のバグを！
8/26(土)	岩手山	★★★★☆	500 円	8/21	今度こそ山頂を目指そう！

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

8 月の県外山行の計画

8/4(金)-6(日) 双六岳から西鎌尾根・槍ヶ岳へ周回

*山小屋の予約が取れなかったため、来年の企画に延期します。

8/29(火)-31(金) 林道歩きから幌尻岳をめざす *8/28(月)19:00 出発

8/29(火)6:00(7r) 苫小牧港⇒奥新占冠発電所～占冠林 刈山荘 17:00(歩行 6:00・泊)

8/30(水)6:00 山荘発～占冠分岐～幌尻岳～戸薦別岳往復～占冠林 刈山荘(歩行 11:20・泊)

⇒苫小牧港 16:00 小牧港発(7r)21:15⇒8/31(木)4:45 八戸港⇒7:10 本部解散

参加費：¥40,000 集金(残金清算) 参加〆切：7/30

県連行事のご案内

9/17(日)-18(月) 蔵王古道・宝沢口からの縦走

9/17(日) 松園発 7:00⇒盛岡市内⇒盛岡 IC7:30⇒花巻 IC⇒8:45 金成 PA8:55⇒10:35 蔵王

PA11:00⇒11:15 宝沢バス停 11:30～蔵王古道登山～鳥兜 15:30～蔵王中央 RW (最終 17:00・

所要 8 分・毎時 00 分・20 分・40 分発) ⇒蔵王温泉駅 16:10⇒国民宿舎竜山荘(歩行 5:00：泊)

9/18(月) 竜山荘 8:00⇒蔵王温泉駅～(蔵王中央 RW)～鳥兜山 8:40⇒熊野岳～刈田岳～14:00

義々温泉入口 14:30 14:45 遠刈田温泉 15:45⇒村田 IC⇒17:05 長者原 SA17:20 花巻 IC18:30

⇒盛岡 IC19:00⇒盛岡市内⇒松園 19:30 着

参加費：¥30,000 集金(残金清算) 参加〆切：7/30

次回の例会は 2023/8/30(水) 18:30～ ベルツ青山 2F 会議室にて
9 月の会山行と 10-11 月の県外山行計画などについて話合います。

■6/23(金)-25(日) 道南の山

参加者 CL/金子・SL/平井・秋元・泉・伊藤・石倉・中根・藤倉 8名

6/23(金) 1日目は大千軒岳。大千軒岳・奥二股登山口 3:50,朝食、出発 4:05。雨がポツポツ重い雲の中いく



つもの沢を歩き、初めは足が濡れないように、転ばないように気遣いながら慎重に沢渡り、少しずつ雨も強くなりカッパの出番！雨の中歩くのに慣れて



いない私は悪天候の足場の確保や沢の増水など不安が大きくなるばかりでしたが、皆さんのアドバイス「石が動いたり、滑ったり、増水の沢はスクラムを組んで流されないようにする」など冷静な対応に助けられ、コースタイム通り山頂に立つ事が出来ました。早々に下山！雨足が強くなり、全身ビジョビジョになりながら金山番所跡で昼食。雨で沢も増水していましたが無事下山しました!!悪天候の為他の日程は残念ながら中止して七重浜の宿クロスロードに直行して、七重浜の湯、居酒屋夕食、明日からの天候を祈って就寝しました。(石倉)

6/24(土) 2日目：天気は曇り、夜の間に雨が降ったらしい。今日の山は狩場山 1520m、歩行予定時間 7時間です。昨日は雨の中徒渉が数回あり、だいぶ手こずったので、今日はお手柔らかにと言う思いで出発しました！登山口までは舗装されており、親子連れのキタキツネもお出迎えしてくれました。千走登山口 9:20 着。狩場登山道入口の標識から山に入ると、朝露と昨夜の雨でぬかるんだ道だったが、道を塞いでいる木に一合目、二合目と付けられていて張り合いがあって嬉しい。今日は順調。枝が登山道を塞いでいるので、



頭をぶつけないように気をつけて歩く。北海道にしかないと言うフギレオオバキスミレ、ツバメオモト、サンカヨウが咲いていた。見たこともない殻も体も真っ黒なカタツムリもいる。五合目 10:50、順調、順調！視界が少し開きはじめてが、今日あまり期待出来そうにない空模様だ。11:20、六合目を過ぎると1つ目の雪渓。ここはそのままで渡れた。間もなく2つ目の雪渓 横切る幅も広く滑



り落ちたら相当下まで落ちて行くだろうと思うと気を引き締めて歩きます。実は8人中4人がアイゼンを持って来ておらず、私もその中の一人でしたがアイゼンを付けた3人が足場を作り、金子さんが万が一の為に真横でホローにあたり、やっとの思いで横切る事が出来ました。また、雪渓！これは先ほどより傾斜があり怖い！言葉が出てきません。アイゼンを付けている人達が何とか夏道を見つけたり、足場を作ってくれたりしてやっとの思いで渡りましたが、ここで断念して引き返す事にしました。この先の道の様子も分からず、時間は13:00を過ぎていました。集合写真を撮り、腹ごしらえをして下山します。雪渓をずーと下の方に向かって歩き、万が一落ちても竹藪でダメージが少ないようにリードしてくれました。ほとんどの人が代わるがわる滑落したのですが、本当に怪我がなく渡れたのは、平井さん金子さん泉さん中根さんのおかげです!!命を救ってくれてありがとうございます。今日の山行は七合目まで行けずに7時間かかりました。たくさんの反省点を持帰り、17時に島牧村 YH で、当然の事ながら、食事の時強く叱られました。これから気を引き締めて山行に参加したいと思います！色々お世話なりありがとうございました。(藤倉)

6/25(日) 3日目：北海道駒ヶ岳 1,131m。後は穏やかな日本海が広がり、オーナーが釣ったヒラメに舌鼓を打ち、趣味で作った焼き物を愛でながら、ペンション風の洒落た YH はとてもアットホームな素敵な宿でした。4:55 皆さんの早起きで、計画より早く駒ヶ岳を目指す事になり、いざ出発。6:45、6 合目駐車場到着。7:00 唐松並木を両脇に、ガレた広めの登山道を進む。7:40、9 合目の休み場にて一服、ここより剣が峰の岩峰が天を突くような迫力で鎮座している。



だが、この時ばかりは女神が微笑んでくれたのでしょうか。8:00、頂上到着。周りは草原のような心地良い場所だがそんな中に深いクレパスのような断層が走っていて、ぞっとする程の深さでここは火山の山だと知らされる。8:40、剣が峰は登れないのでその直下にある対雷トランスのある所まで頑張る。二日間のハードな山行も何のその、皆さんのパワーは全快。9:25、駐車場到着。駒ヶ岳に登る人、人、1000m 以上なのに短時間で登れるのが魅力でしょうか。一路フェリー乗り場へ直行し、2時間早い便に変更出来てラッキー。4日間の北海道の旅は色々ありましたが明るい内に帰宅出来た事に感謝です。皆さんお疲れさまでした。(中根)

■7/1(土) 岩手山(山開き)⇒悪天候予報(強風 15m以上)のため中止

参加者予定 CL/金子・SL/平井・フク子 3名

■7/8(土) 岩木山

参加者 CL/金子・SL/平井・伊藤・フク子・中根 5名

6:00 曇り空の中、予定通り本部を出発し大鰐インターを下りる。さすがリンゴの県、周りはリンゴ、リンゴちょうどピンポン球位になったアップルロードをひたすら岩木山に向かって進む。8:25 岩木山スカイラインを

経て 8 台目の駐車場到着。8:35 リフト乗り場の脇より登り始める。大小の石がゴロゴロを縫うように歩を進めるが樹林帯なので湿気が多くて汗が滴り落ちる。9:10 リフト終



点の合流地より 10 分程で鳳鳴ヒュッテ到着。この辺りから視界が広がると同時に太陽が顔を出し最高の天気だ。ヒュッテの下方に小さな沼がありその途中にミチノクコザクラの群落があると言う。慎重に下った先には例年になく早く咲いたとゆうコザクラが可



憐な姿で迎えてくれた。何と一本の花に 17 の花びら、凄いの一言、ショッキングピンクの色が美しい。暫し撮影タイム。10:10 クライミングもどきの岩山を詰めると頂上到着。たくさんの人、人で賑わっている。目前には日本海、反対側には八甲田、そして白神の山並み、360 度のパノラマが広がりそれを眺めながら早いランチとするが風もなく暖かく、まったりとずっと居たい思いを断ち切り、10:45 下山。駐車場には 11:40 到着。途中希望だった岩木山神社に参拝出来、奥日光と呼ばわれているようで、その社殿より沢山パワーを戴いた思いです。今回はミチノクコザクラを愛でる旅でしたが、別名イワキコザクラとも言うようで、天気に恵まれとても満足して帰宅しました。こんな山行も良いものですね。(中根)

